







報道機関各位

令和7年11月11日 国立大学法人北海道国立大学機構

令和7年度 北海道国立大学機構オープンイノベーションセンター主催 「シーズ・ニーズマッチング交流会~3大学の研究最前線~」 開催のご案内について

国立大学法人北海道国立大学機構オープンイノベーションセンター(通称 ACE(エース))では このたび、機構3大学(小樽商科大学/帯広畜産大学/北見工業大学)の魅力ある最新の研究成 果(シーズ)と、北海道内の企業・自治体の皆さまが抱えている課題(ニーズ)とのマッチングを図る ための交流会を開催いたします。

つきましては、本交流会の周知、および当日の取材について、ご協力いただけると幸いです。 なお、当日の取材を希望される場合、11 月 25 日(火)までに本件担当へご連絡いただきますよ う、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

- 1. 日 時: 令和7年12月2日(火) 13:00~17:00 (情報交換会17:30~19:30)
- 2. 場 所: エア・ウォーターの森 1階ホール(札幌市中央区北8条西13丁目28-21)
- 3. プログラム:

【研究プレゼンテーション】 第1部13:00~14:15/第2部14:45~17:00 ※入退場自由 【基調講演】14:15~14:45 ※申込先着 50 名

> 株式会社浅井農園 代表取締役社長 CEO 浅井雄一郎 氏 『先端農業プロジェクト開発による、地域イノベーションの可能性』

【情報交換会】17:30~19:30 ※申込先着 50 名、参加費 5,000 円

4. 主催等: 主催 北海道国立大学機構オープンイノベーションセンター(ACE)

エア・ウォーター北海道株式会 共催

後援 伊達市、室蘭工業大学

5. 申込方法: 事前申込制で、申込フォームからの受付となります。 https://forms.gle/75dTdxCZ297xTxcE6



※本イベントの内容詳細については、添付のチラシ及び弊機構ウェブサイトをご参照ください。

https://www.nuc-hokkaido.ac.jp/event/5556/

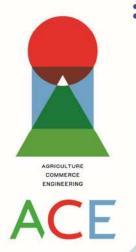


【本件担当】 北海道国立大学機構経営企画課大学連携室

研究推進係(ACE 事務) 小松

Email:renkei02@office.nuc-hokkaido.ac.jp

Tel: 0157-26-4190



小樽商科大学



带広畜産大学

(北見工業大学

三大学の研究者が札幌に集結! 2025

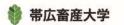
シーズ・ニーズ

マッチング交流会

Seeds Needs Matching Exchange Meeting in Sapporo

三大学からの研究最前線

小樽商科大学





北海道国立大学機構が設置する三大学の研究者と地域の企業や自治体との 連携を深める一環として、それぞれの大学が強みを発揮し取り組む研究を紹介します。

12.2 =

13:00 ► 17:00 情報交換会 17:30 ► 19:30

会場

エア・ウォーターの森 1F大ホール

札幌市中央区北8条西13丁目28-21

Google MAP



基調講演

浅井 雄一郎氏

株式会社浅井農園 代表取締役社長 CEO

先端農業プロジェクト開発による、地域イノベーションの可能性

研究プレゼンテーション

√ 小樽商科大学◇ 帯広畜産大学✓ 北見工業大学

研究者によるプレゼンテーションの他、ポスターセッションも実施 来場者の皆さまとの対話の時間や、個別相談の場を設けます

主催

70

9

20



国立大学法人北海道国立大学機構 オープンイノベーションセンター

共催 エア・ウォーター北海道株式会社 後援 伊達市、室蘭工業大学 詳細・申込は裏面へ



Seeds Needs Matching Exchange Meeting PROGRAM

小樽商科大学

帯広畜産大学

(* 北見工業大学

14:15 × 14:45 基調講演 先着50名

先端農業プロジェクト開発による、 地域イノベーションの可能性

株式会社浅井農園 代表取締役社長 CEO

浅井 雄一郎 博士(学術)

1980年、三重県津市生まれ。コンサルティング会社、環境エネルギーベンチャー等を経て、家業(花木生産) を継承し、第二創業として2008年よりミニトマトの生産を開始。施設野菜および果樹生産において、独自の 農業バリューチェーンを構築しながら生産規模拡大に取り組み、国内トップクラスの農業法人に成長。農業 経営の傍ら、三重大学大学院においてトマトのゲノム育種研究に取り組み、2016年に学位取得。ただの農 作業者ではない「Agronomist(農学士)」集団を率いて「常に現場を科学する研究開発型の農業カンパ ニー」を目指す。2025年4月より三重大学大学院連携教授に就任。



0

17:30▶19:30 情報交換会 5 先着50名

参加費5,000円(予定)

エア・ウォーターの森 1階レストランEureka



ACEは未来の北海道を共創する

オープンイノベーションセンターは、帯広畜産大学の「Agriculture(農学)」、小樽商科大学の「Commerce(商学)」、北見工業大学の 「Engineering (工学)」の頭文字から、通称 ACE (エース)と名付けて活動する研究推進組織です。 ACEは北海道が抱える課題に対し、 生産者から大学・企業等までが一体となって共同研究を行える体制の構築や、国のICT基盤を活かした情報共有システムを構築して研 究情報を統合管理・活用・発信することで、産業界/現場が描く未来の姿を目指し、課題解決策を考える発想で実証試験の充実を図る など、ACEが中核となった分野融合型の研究プロジェクトに取り組みます。

特徴と役割

ACEでは、分野の異なる三大学 (帯広畜産大学、小樽商科大学、 北見工業大学)が有する研究成 果、人的資源等を最大限に活用 し、北海道における地域社会の 持続的発展に貢献するため、商 農工融合による学術振興及び研 究成果の社会実装を推進するこ とで、産業界/現場の皆さまが抱 える様々な課題について、ともに 解決策を探ります。



対 話 連

-プンイノベーションセンター(ACE)

~地域共創による共同研究・社会実装の推進~ ▶ 産学官金メンバーが大学にアクセスし易いプラットフォーム機能

▶ 研究情報の発信と地域ステークホルダーとの対話/ニーズ把握 ▶ 多様なフェーズにおける実装を見据えた商農工連携支援体制

▶ 独自予算による可能性検証試験や専門人材コンサルで支援強化

連携

教育イノベーション センター(ICE)

(人材育成)

大学研究

- ・地域対話とニーズ把握 産学官金プラットフォーム
- セミナー等情報発信
- ・ニーズ・シーズマッチング

可能性検証

- ・POCファンド
- ・分析/プログラム
- ・コンソ形成支援

技術育成

- · 現場試験支援
- · 予算獲得支援 ·知的財産支援

実装支援

- ・ビジネスコンサルティング
- ・ベンチャー設立支援

·人材育成

申し込み・問い合わせ先



国立大学法人北海道国立大学機構 経営企画課大学連携室研究推進係

℡ 0157-26-4190









